

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場総務課 TEL42-1613



「までい」の心で 相手と楽しくピンポン

12/9

第3回思いやり・ までいラリーピンポン大会



▲思いやりの心でボールを打ち合う参加者たち

3回目を迎えた「思いやり・までいラリーピンポン大会」が飯館中学校体育館で行われ、独自のルールで行う卓球を通して参加者たちが楽しく交流を深めました。

この大会は、思いやり・までいラリー事業実行委員会（庄司和明実行委員長）が、これまでとは違った価値観や「までい」を広く理解してもらうことを目的に実施しています。

今大会には、村内外から卓球愛好者など約100人が参加しました。

また、今回も飯館中学校卓球部の部員たちが、スタッフとして大会運営をサポートしました。

ルールは、相手といかに長くラリーを続けられるかという村独自のもので行われ、参加者たちは相手が打ちやすいよう気を配りながら、「までい」にボールを打ち合っていました。

大会結果（敬称略）

【思いやりの部】

夫婦 優勝：三坂一・二三子（白石）、2位：北原経・澄子（宮内）、2位：菅野正美・光子（関根・松塚）、3位：林正好・愛子（白石）

親子

優勝：佐藤奈緒美・ミヤ子（関沢）、2位：大澤和巳・真子（上飯樋）、3位：高木久子・枝里（大倉）

【ふれあいの部】

小学生 優勝：大澤真子（上飯樋）、2位：中川伸（宮内）、3位：芳賀英幸（白石）

中学生 優勝：齋藤比呂（上飯樋）、2位：一刀彩（上飯樋）、3位：西祐美（八木沢・荻原）

一般 優勝：菅野正美（関根・松塚）、2位：中川愛（宮内）、3位：大澤和巳（上飯樋）

60歳以上 優勝：佐久間一（福島市）、2位：渡部キサイ（福島市）、3位：藤野美代子（福島市）

大澤和巳さんに

10/28

功労賞

富岡町で開かれた「第60回相双バドミントン大会」の開会式の席上で、同協会の役員を永年務めている大澤和巳さん（上飯樋）に功労賞の賞状が授与されました。

これは、相双バドミントン大会30年を記念し、同協会が役員などの功労者を表彰したものです。

このほか大澤さんは、村の体育協会や「いきいきクラブ」の役員、体育指導員も務めるなど、村のスポーツ振興に尽力されています。



▲功労賞を受けた大澤さん

ライオンズクラブ杯剣道大会



▲熱戦を繰り広げる団員たち

飯館剣道スポーツ少年団の「飯館村ライオンズクラブ杯剣道大会」が飯館町の柔剣道場で開かれ、参加団員18人がトーナメント方式で対戦しました。

試合後の閉会式では、協賛の村ライオンズクラブ（渡辺春治会長）から、各部門の上位入賞者にトロフィーと賞状が、それぞれ贈られました。

【大会結果】

初級の部 優勝：菅野柊（関根・松塚）、2位：山本美優希（伊丹沢）
中級の部 優勝：佐藤和奏（上飯樋）、2位：高橋円佳（前田・八和木）
上級の部 優勝：原田朋（深谷）、2位：高橋明仁（前田・八和木）

永澤清さん、菅野昌基さん 2人が受賞

11/28 第11回いきいき長寿県民賞

福島県が主催する「第11回いきいき長寿県民賞」に、永澤清さん（飯樋町）と菅野昌基さん（宮内）の2人が選ばれ、須賀川市で開かれた「うつくしま、ふくしま。健康福祉祭」の席上で表彰を受けられました。これは、福島県が高齢者の社会参加を始めとした生きがいと健康づくりを推進することを目的に、社会と関わりを持ち年齢を感じさせない生き方をしている高齢者や、積極的に社会参加活動を行っている高齢者団体を毎年表彰しているもの

福島県が主催する「第11回いきいき長寿県民賞」に、

永澤清さん（飯樋町）と菅野昌基さん（宮内）の2人が

選ばれ、須賀川市で開かれた「うつくしま、ふく

しま。健康福祉祭」の席上

で表彰を受けられました。

これは、福島県が高齢者の

社会参加を始めとした生き

がいと健康づくりを推進

することを目的に、社会と

関わりを持ち年齢を感じさ

せない生き方をしている高

齢者や、積極的に社会参加

活動を行っている高齢者団

体を毎年表彰しているもの



「やったね！」実行委員会の快挙

公民館勤務での経験から、頭で覚えるだけではなく、身体で覚えることの大切さを痛感していました。頭に知識として入ったことは、結構忘れてしまいましたが、身体で覚えたことは確実に自分の糧になるといえます。

近頃、飯館村の子どもたち、特に中学生ぐらいになると色んな問題が少しずつ発生してくるという話を聞いています。その中学生たちに、何とか身体で覚えることの楽しさやおもしろさ、喜びを味わってもらいたい。しかも皆で力を合わせると、その感激も大きくなるということも。苦勞が多ければ多いほど、汗をかけばかくほど、それを成し上げた時の達成感からくる感動は、何にも代えがたい最高の喜びなんだということを身をもって体験させてやりたいものと考えていました。

昨年10月、「中学2年生と村長との対話集会」の折、そのような話をしたところ、中学生たちから「是非やりたい」との声があり、今回「やったね！実行委員会」がスタートしたのでした。

内容は広報に載っていますので省略しますが、「私

たちの事業を是非一割の村民に」との目標をもって、皆で近隣行政区の一軒一軒にチラシを配り、スピーカー付きの車で広報して回ったりと、その行動力には私も驚きました。計画から当日の全ての係を自分で行う企画ゆえ、その苦勞は大変なものであったはず。

結果的に、雪の降りしきる中、160人以上の村民に集まってもらい、演奏の内容も良く、自分たちも演奏に加わったりと、まさに身体で進めた演奏会となり、「やった！」という思いでいっぱいであつたらうと思います。

感想の中に、「一軒一軒まわってチラシを配った甲斐があつた」「まわった家の人が来てくれて、とても嬉しかった」「人は努力すれば必ず報われるということが分かった」「苦勞の甲斐があつた」「中学生最後の良い経験ができた」「予算の50万円よりも、もっともつと素晴らしい何かを感じる事ができた」「来年は、私たちが是非やりたい（2年生）」「実行委員に手を挙げたい（2年生）」との声があつたようです。

「苦勞してみる」「汗をかいてみる」ことの大切さを身体で覚えた中学生たちは、高校生や大人になってから、自分では気付かない「大きな財産が、我が身にしっかりと付いているということではないでしょうか。

「感動こそが教育の宝」なる言葉で、中学校の玄関に当日の様子が展示されていますので、足を運んでみてください。そして、中学生たちを褒めてあげていただきたいものです。

平成19年12月20日

飯館村長 菅野 典雄

です。対象は、県内に居住する

おおむね65歳以上の方、ま

たは主にそれらの方々と構

成されている団体。

今年、県内から個人31

人と団体7件の応募があり、

その中から個人9人と団体

1件が選ばれました。

永澤 清さん

得意のわら細工でミニぞうりを作製し、「転んでケガをしないように、交通事故に巻き込まれないように」との願いを込めて作るミニ



わらじを、交通安全のお守りとして幼稚園や小学生に毎年寄贈しています。

菅野 昌基さん

長年にわたり、山菜や山野草の栽培技術を研究して



います。これまでに白いウドや、白くて甘く軟らかいウルイなどの特殊栽培を手がけ、また、山菜料理のメニューを開発しようとする地域住民の取り組みにも協力しています。

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ 親の氏名 行政区
菅野 心しん和わくん 瑞紀・智佳子 草野

結婚おめでとう

氏名 行政区
須和良樹 前田・八和木
花房美穂 南相馬市
いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
齋藤 幸ノ	94	宮内
庄司 サタ	89	前田・八和木
長谷川 ミツヨ	89	伊丹沢
志賀 隆良	62	長泥
加藤 高雄	71	伊丹沢(大久保・納)
林 茂	79	白石
金澤 正一	58	大久保・外内
遠藤 チヨノ	82	比曾
渡邊 勇一	22	前田・八和木
佐藤 正之	87	比曾
森 初子	72	上飯樋
阿部 正造	73	佐須

ご冥福をお祈り申し上げます

(11月21日から12月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成19年12月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
男	3194人 (-1人)	3265人
女	3238人 (-5人)	3304人
計	6432人 (-6人)	6569人
世帯数	1719戸 (-4戸)	1748戸

◆◆ 11月1日～30日までの人口動態 ◆◆

転入	10人	転出	11人
出生	3人	死亡	8人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)